



KDDI株式会社

個人投資家さま向け 会社説明会

(証券コード 9433)

本日のご説明内容

1. 会社概要

2. 業績

3. 新たなステージに向けて

3-1.国内事業

3-2.グローバル事業

この配付資料に記載されている業績目標等は、いずれも当社グループが現時点で入手可能な情報を基にした予想値であり、これらは、経済環境、競争状況、新サービスの成否などの不確実な要因の影響を受けます。
従って、実際の業績等は、この配付資料に記載されている予想とは大きく異なる場合がありますことをご承知おき下さい。

会社概要

2

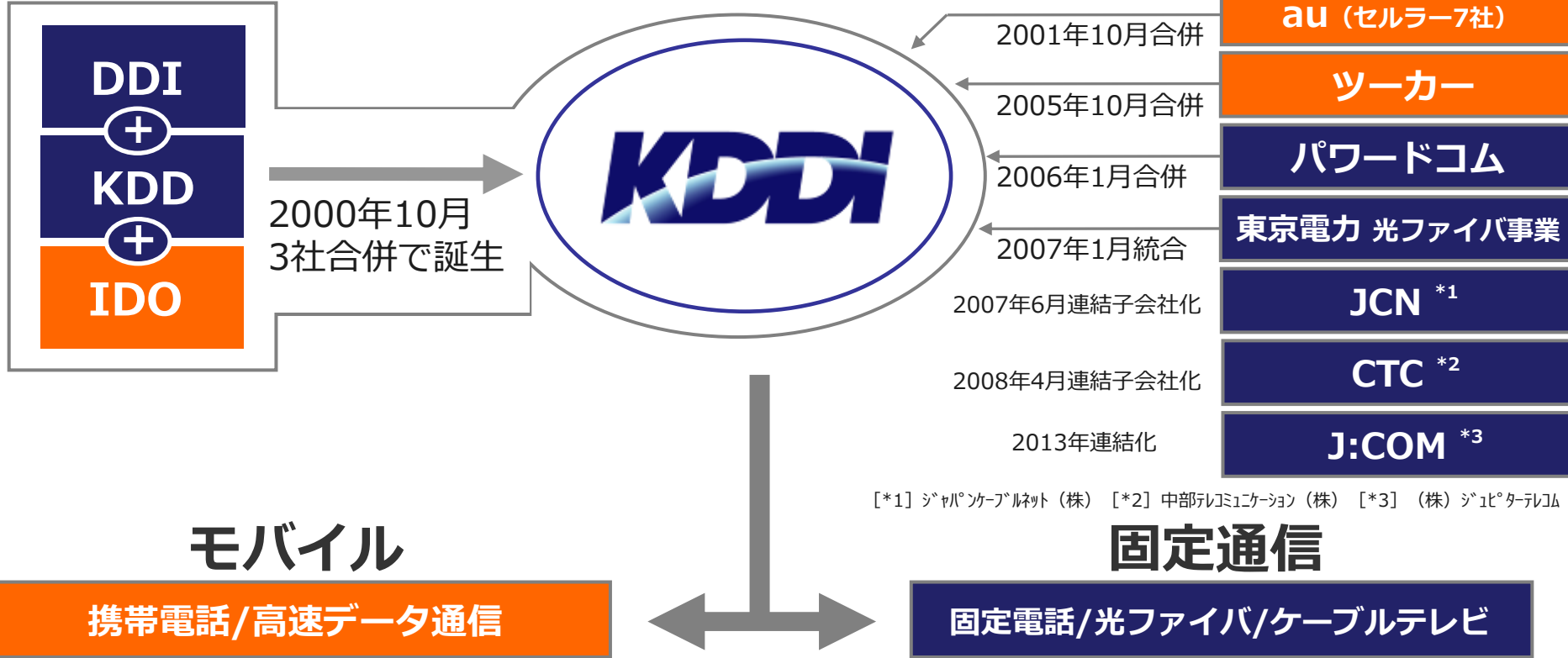
商号	KDDI株式会社	証券コード	東京証券取引所一部(9433)
創業	1984年6月1日	発行済株式総数	896,963,600株
業種	情報・通信	単元株式数	100株
代表取締役社長	田中 孝司	株価	7,684円 *3
主要株主の 状況 *1	京セラ株式会社 12.76%	時価総額	6.9兆円 *3
	トヨタ自動車株式会社 11.09%	配当利回り	2.08% *4
資本金	141,851百万円	PBR (株価純資産倍率)	2.18倍 *5
連結従業員数	28,271人 *2	PER (株価収益率)	15.13倍 *6

*1：出資比率ベース（2014年3月末時点） *2：2014年12月末時点 *3：2015年2月12日終値ベース *4：2014年度配当予想(4/30発表)2/12終値より算出

*5：2014年度実績(4/30発表)と2/12終値より算出 *6：2014年度予想(4/30発表)と2/12終値より算出

沿革

3



[*1] ジャパンケーブルネット (株) [*2] 中部テレコミュニケーション (株) [*3] (株) ジェイ・コム

KDDI = 総合通信事業者

社是

「心を高める」

～動機善なりや、私心なかりしか～

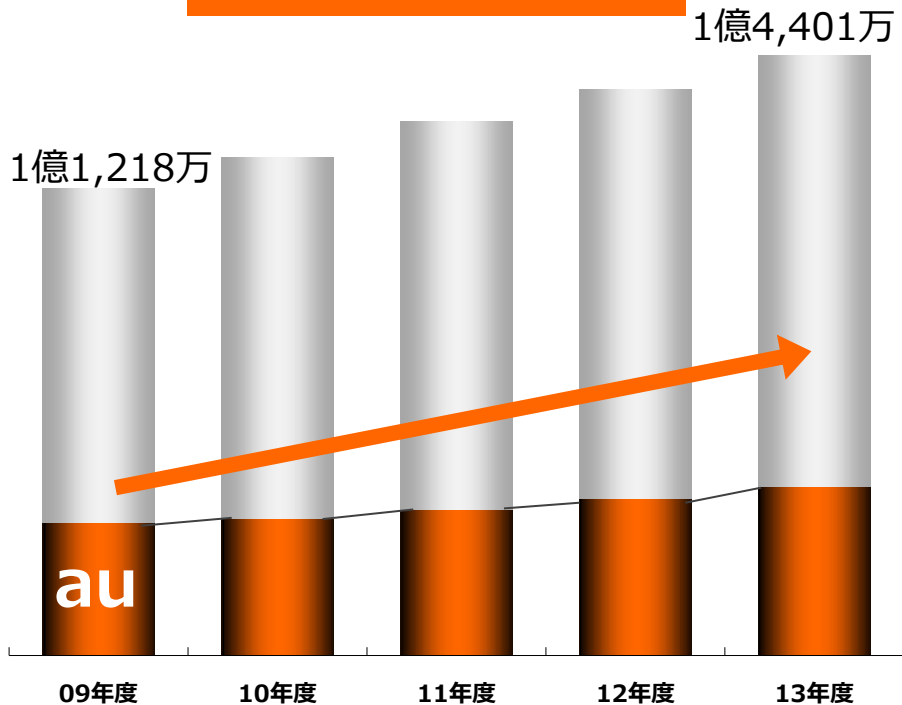


企業理念

KDDIグループは、全従業員の物心両面の幸福を追求すると同時に、お客さまの期待を超える感動をお届けすることにより、豊かなコミュニケーション社会の発展に貢献します。

日本のモバイル通信市場

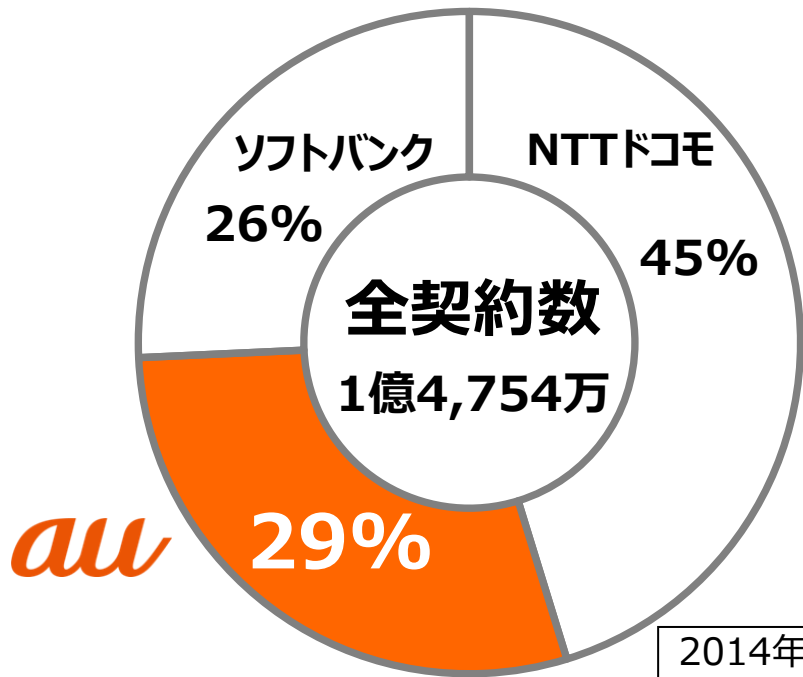
携帯電話契約数



出典 総務省

一般社団法人電気通信事業者協会、事業者別契約数。

市場シェア



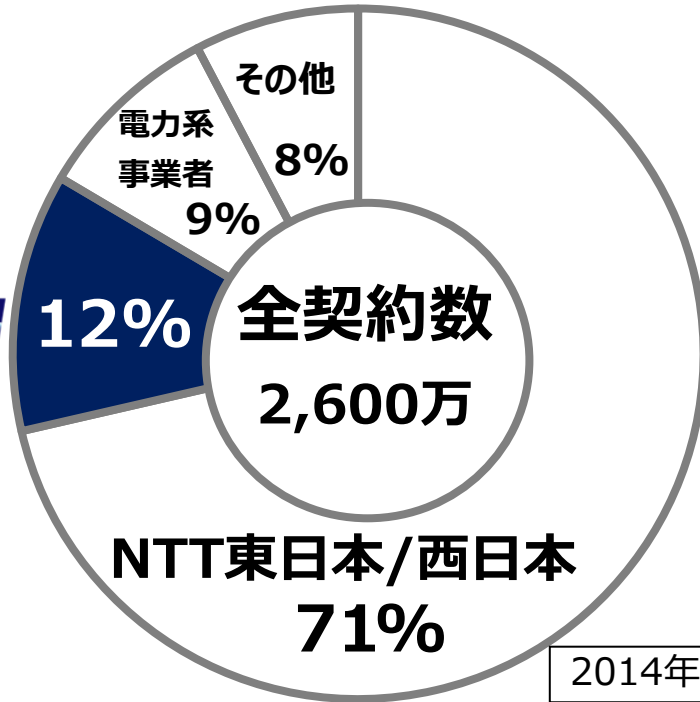
2014年9月末

出典 総務省

一般社団法人電気通信事業者協会、事業者別契約数。

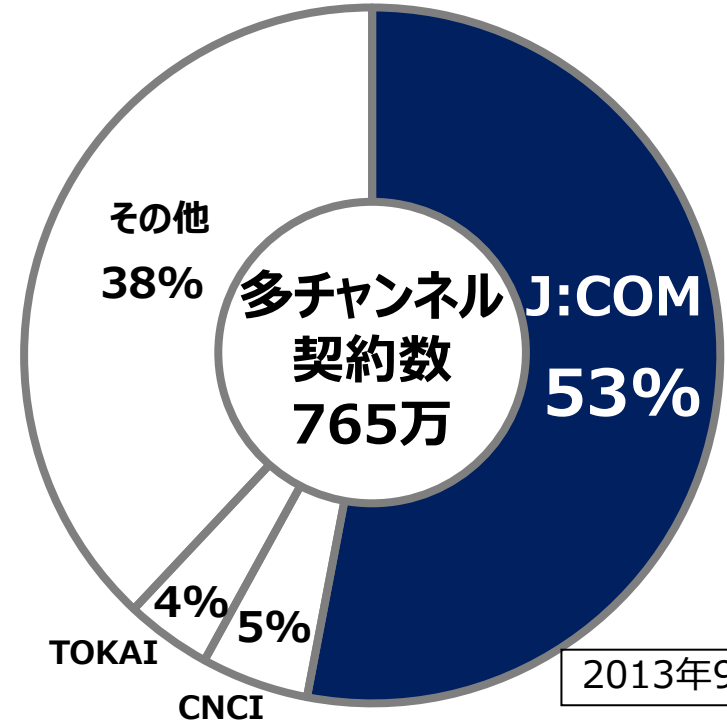
日本の固定通信市場

光ファイバ 市場シェア



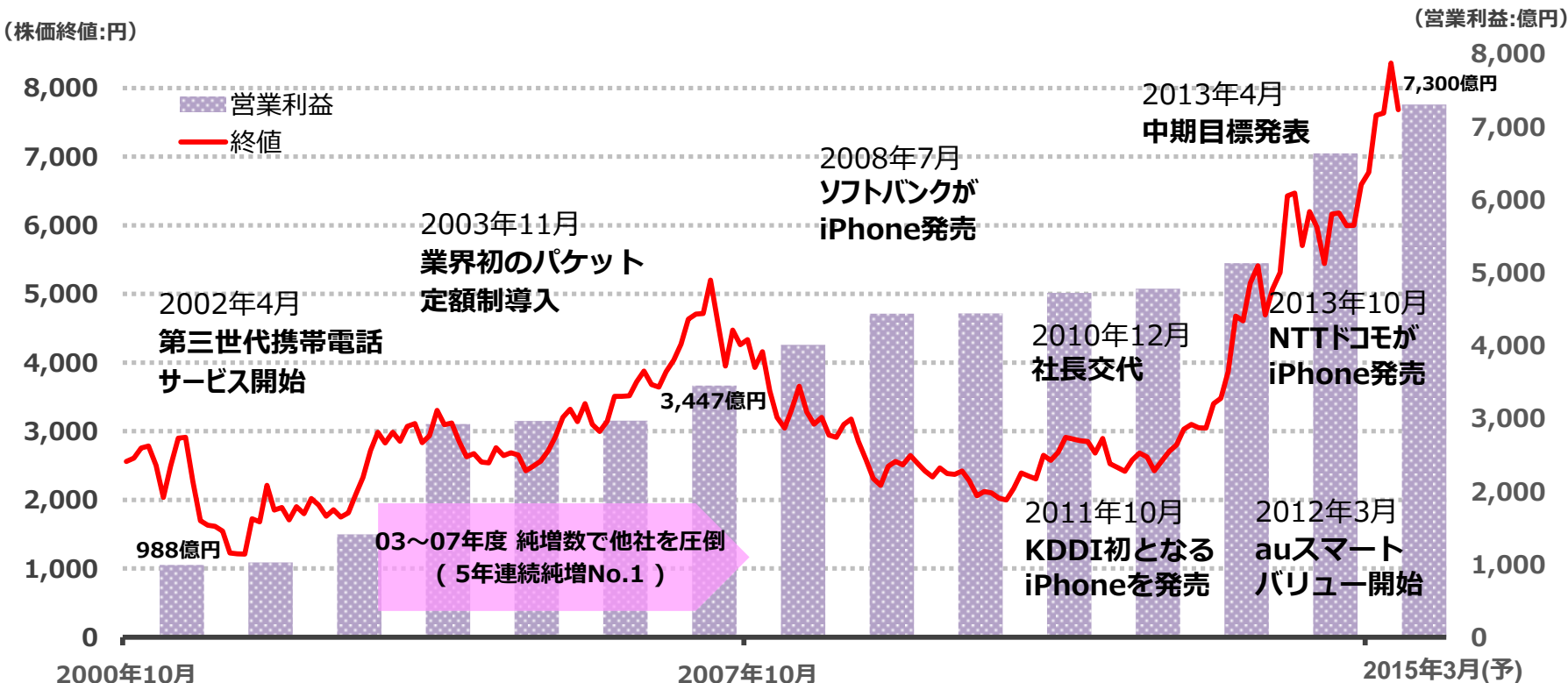
* インターネットサービスの契約がある回線数
* 出典：総務省

ケーブルテレビ 市場シェア



* JCNは2014年4月1日にJ:COMと合併したため、J:COMに含む
* 放送ジャーナル（2013年12月号）を基に当社作成

株価終値と営業利益 推移

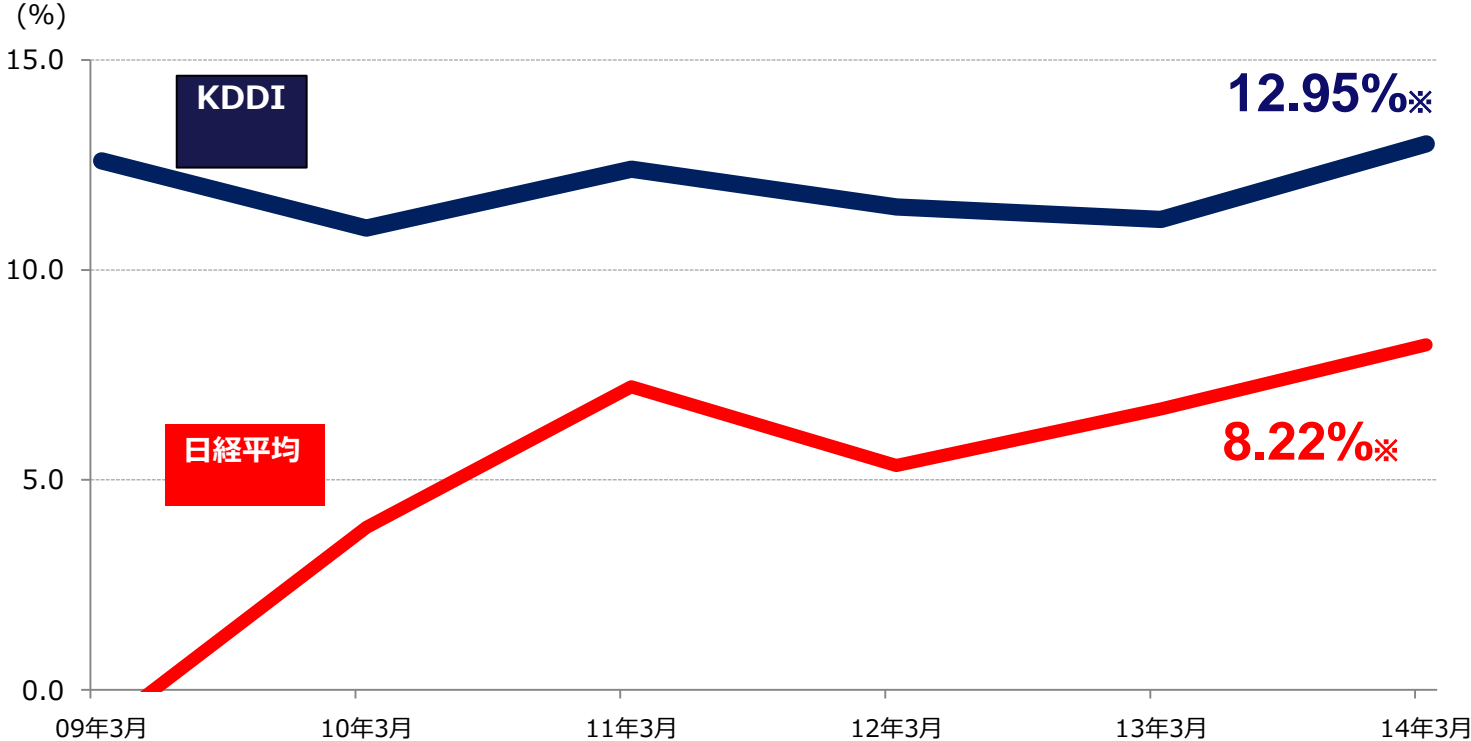


期間：2000年10月31日～2015年2月12日（月末終値ベース）

2013年4月1日に投資単位引き下げを伴う株式分割（普通株式1株につき2株の割合をもって分割）を実施。

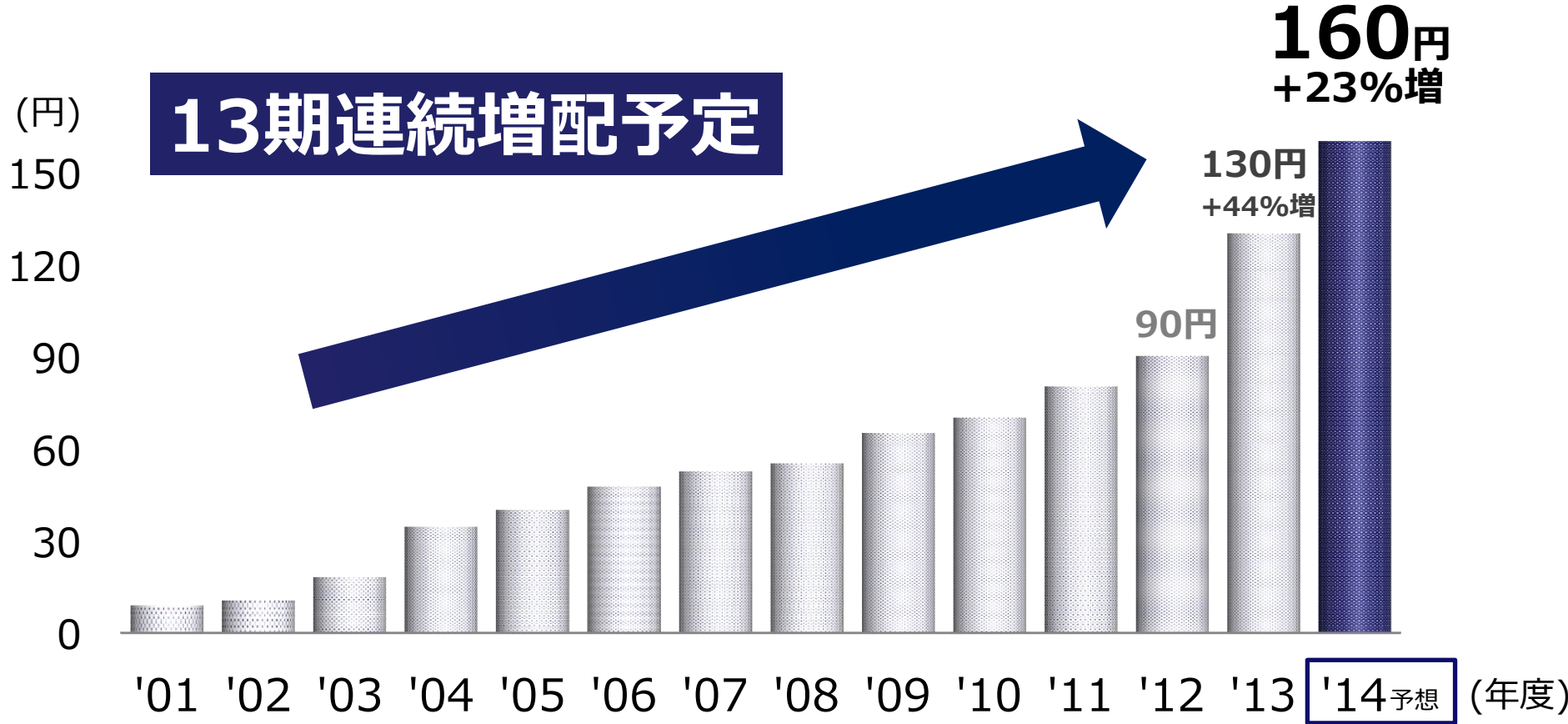
上記株価推移は、当該株式分割を考慮した場合の金額推移。

ROE(株主資本利益率)推移



※日経平均は2014年3月末値(当社調べ)
KDDIは2014年3月期実績

1株あたり年間配当金



株主優待制度(2015年3月期)

保有株式数や保有期間に応じて、
au端末購入にご利用いただける優待券を贈呈

単位：円

保有期間 単元株数	1年未満	1～5年未満	5年以上	権利確定
100～999株	5,000	8,000	10,000	2015年 3月末
1,000～1,999株	10,000	13,000	15,000	
2,000株以上	15,000	18,000	20,000	

同封の優待券で新しいau端末をGETしよう!



株式分割

個人投資家層の拡大を目的に、投資単位を引下げ

株式分割概要

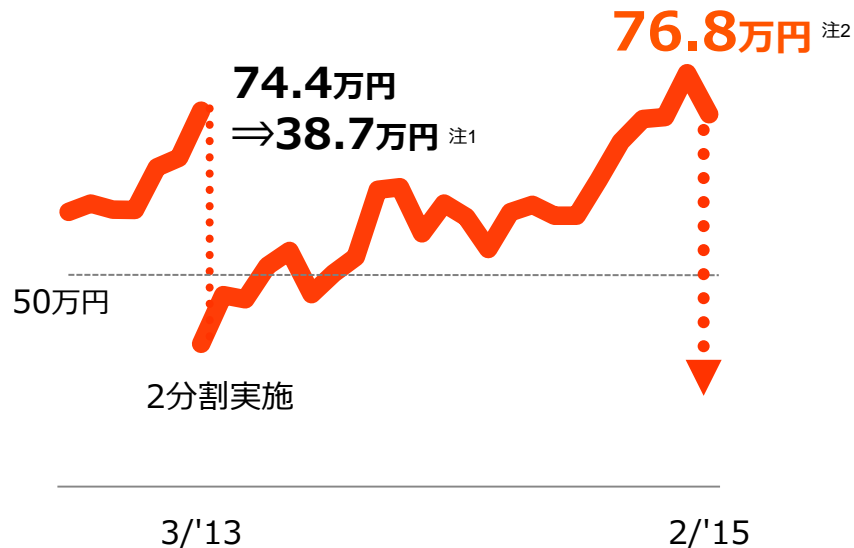
分割比率: 1対3

(当社普通株式1株につき、3株の割合をもって分割)

分割基準日 : 2015年3月31日

効力発生日 : 2015年4月1日

投資単位金額の推移



注1 2013/3末時点の終値で計算 注2 2015年2月12日終値

*【15.3期 期末配当金について】株式分割の効力発生日は2015年4月1日である為、15.3期期末配当金は、株式分割前の株式が対象

本日のご説明内容

1. 会社概要

2. 業績

3. 新たなステージに向けて

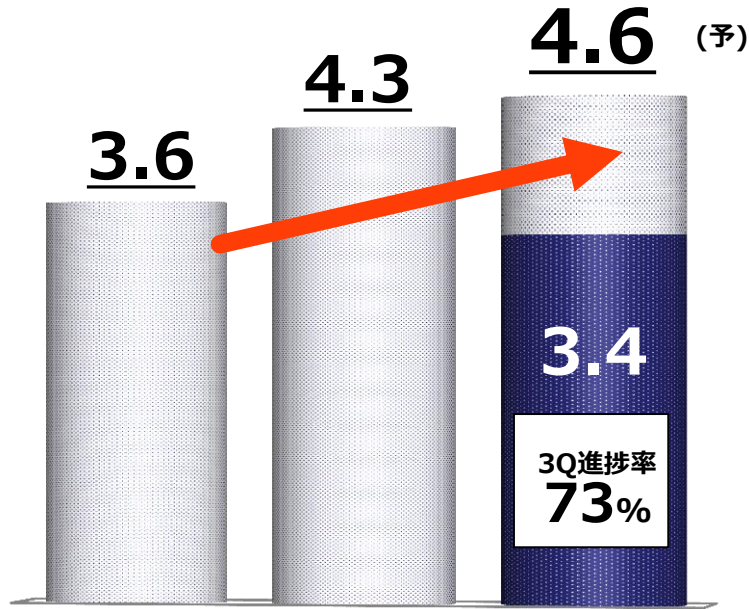
3-1.国内事業

3-2.グローバル事業

連結業績（当年度進捗）

営業収益 (兆円)

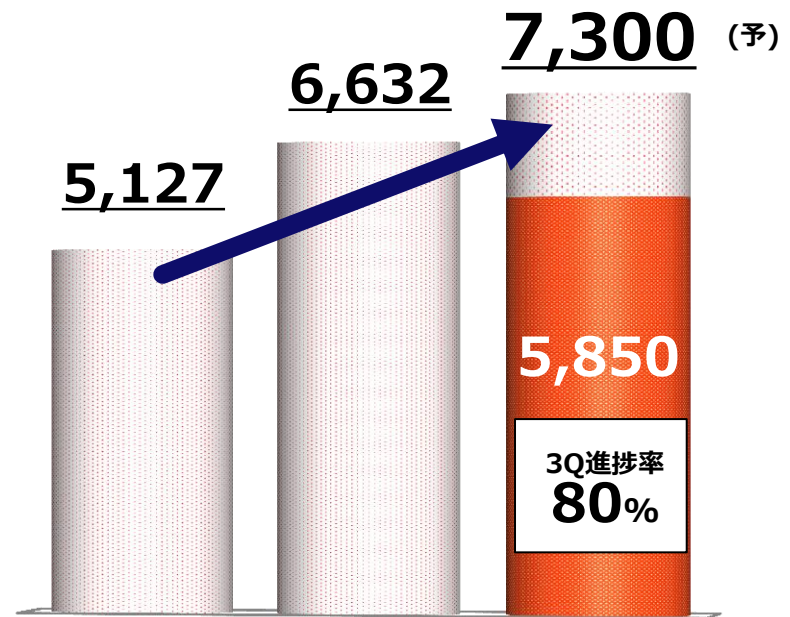
+6.1%増



2012年度 2013年度 2014年度

営業利益 (億円)

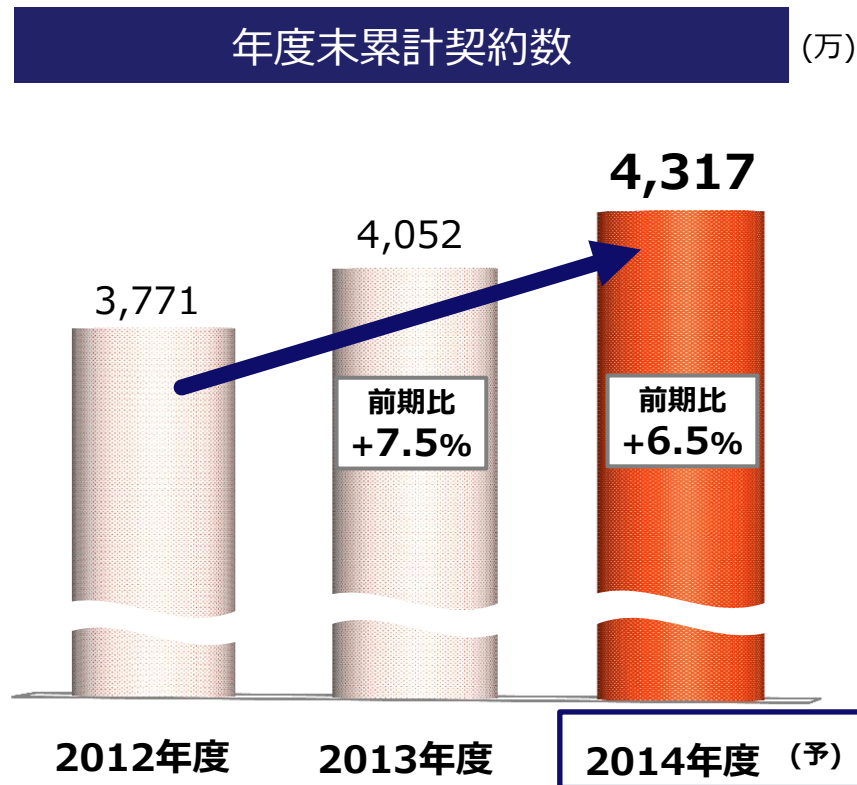
+10.1%増



2012年度 2013年度 2014年度

au契約数

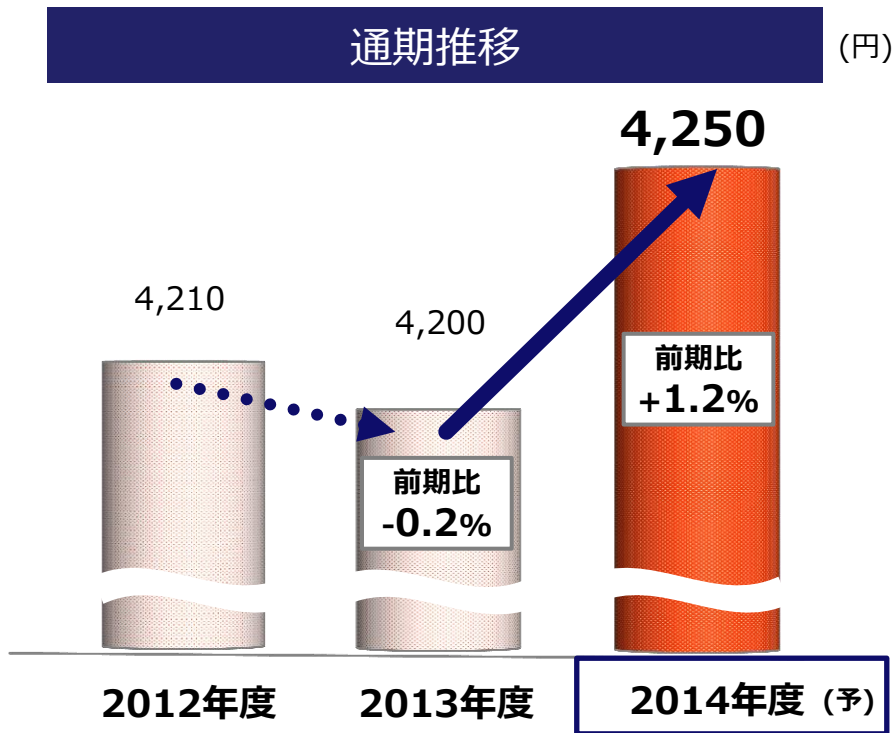
265万の純増を目指す



*au契約数は、連結ベース

au通信ARPU

通期比較で反転へ



*au通信ARPUは、パーソナルセグメントベース

*データ専用端末、タブレット、モジュールを除く、モバイル累計契約数で算出

*au通信ARPU = [音声 (割引前)] + [データ] - [割引適用額]

中期経営目標

2013年度

今後

(2014年度から2015年度まで)

利益成長

➤ 連結営業利益

前期比

29%成長



毎期成長率
2ケタ

➤ EPS*

前期比

26%成長



株主還元

➤ 配当性向

33%



配当性向
30%超

➤ 自己株式取得

経営の選択肢として検討

* EPS (Earnings per Share): 1株当たり当期純利益

本日のご説明内容

1. 会社概要

2. 業績

3. 新たなステージに向けて

3-1.国内事業

3-2.グローバル事業

3-1.国内事業

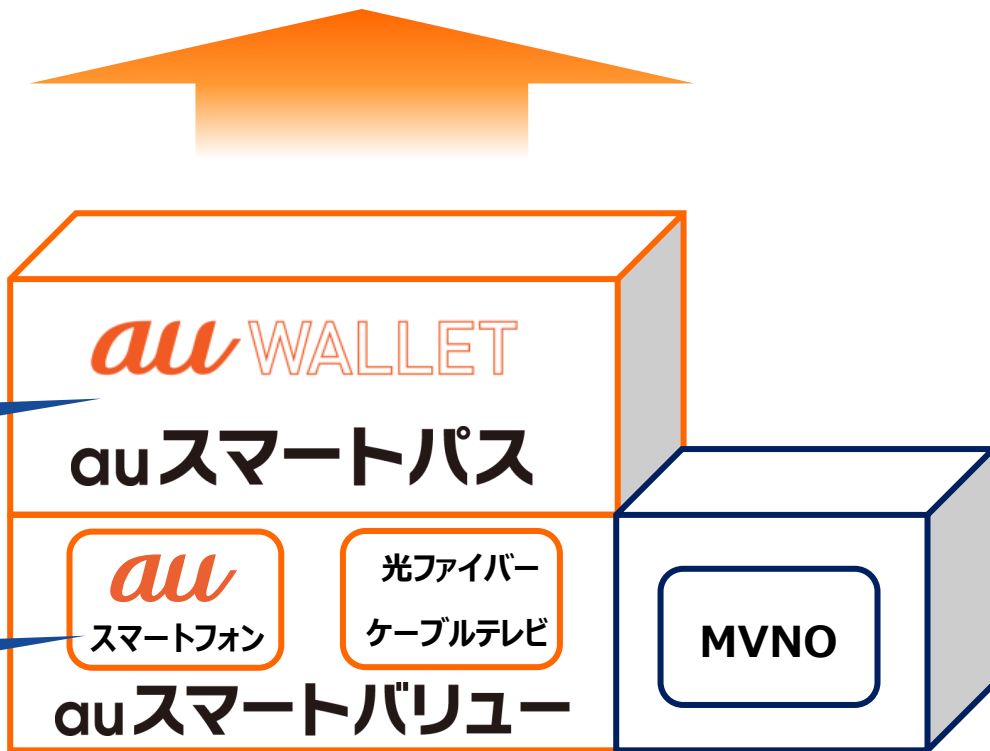
国内事業成長のキーファクター

19

お客さま 1 人
あたりの売上

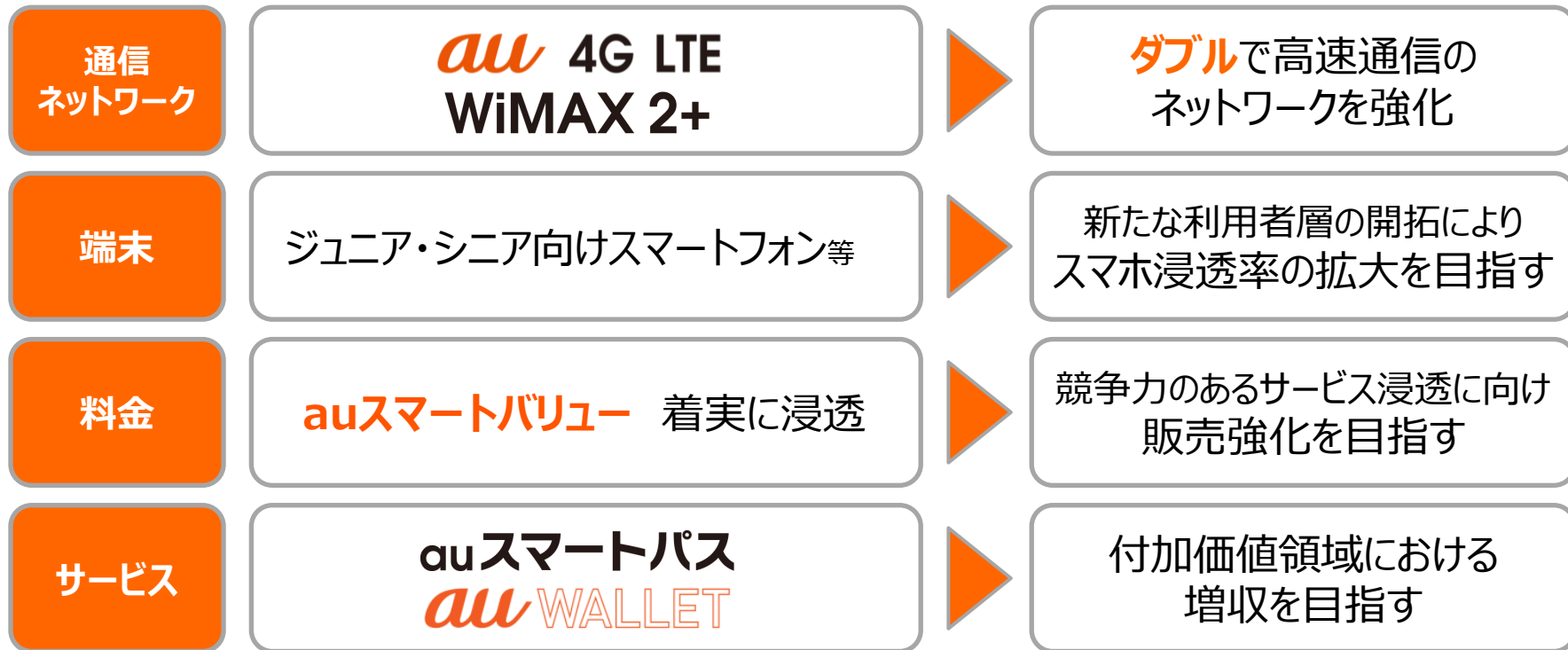
付加価値売上

通信料収入



お客さま数

スマートフォンに関わる全ての領域で強化・向上



通信ネットワーク

ダブルで高速通信のエリアカバーを強化

au 4G LTE

受信最大速度
150Mbps

受信最大速度
225Mbps^{注1}



受信最大150Mbps対応基地局数

2万局突破^{注1}
(2014/12/25)

WiMAX 2+

受信最大速度
110Mbps

受信最大速度
220Mbps^{注2}



**WiMAX 2+エリアは、サービス開始後
1年半で、現WiMAXエリア水準に拡大へ**
(2015年3月末予定)

*記載の速度は技術規格上の最大値であり、実使用速度を示すものではありません。エリア内でもお客様のご利用環境、回線の状況により、低下する場合があります（ベストエフォート型サービス）

注1) 今後発売予定の対応機種において、一部のエリアから対応予定

注2) 対応機種において、一部のエリアから2015/3末提供予定

新しい利用者層の開拓を目指し、端末を多様化

ジュニア向け

miraie
ミライエ



シニア向け

BASIO
ベイシオ



4G LTEケータイ

AQUOS K
アクオス



安心・安全の機能満載

**文字が見やすい。
聞こえやすい。**

ケータイをスマートに

ジュニア・シニア層向け商品

端末に加え、それぞれに最適な料金やサービスも提供開始

ジュニア層向け ミライエ

月額利用料^{注1} **3,920円**^{注2}
小学生以下限定 (月間データ容量：0.5GB含む)



auスマートパス^{注4 注5}

安全で学習に役立つアプリなど

アップグレードプログラム
(ジュニア) 付き

シニア層向け ベイシオ

月額利用料^{注1} **4,280円**^{注3}
55歳以上限定 (月間データ容量：0.7GB含む)

auスマートパス^{注4}

シニア向け見やすい入口画面、クーポンなどをおすすめ

auスマートサポート

55歳以上のお客さまへの特別キャンペーン^{注6}
(BASIO発売日～3/31)

注1) 別途、通話・通信料・オプション料・ユニバーサルサービス料などがかかります。通話料は、LTEプランと同じ網内無料(1時～21時)となります。詳細は、店頭・au HPにてご確認ください

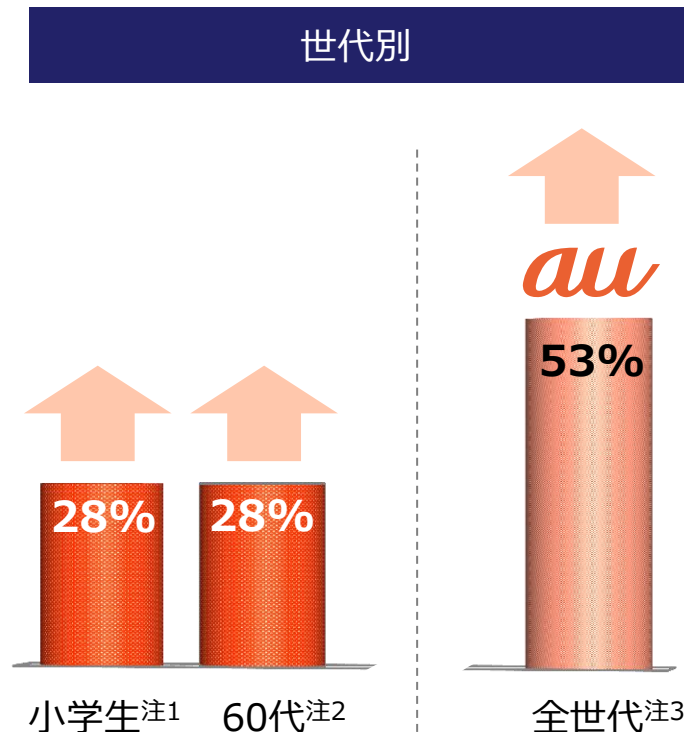
注2) ジュニアスマートフォンプラン。誰でも割+LTE NET適用時 注3) シニアプラン(V)。誰でも割+LTE NET適用時 注4) 372円/月 注5) 通常のauスマートパスとはコンテンツ数や内容が異なります

注6) ご加入月のみ 3,000円が無料となります。4ヶ月目以降 380円/月がかかります

*表記の金額は全て税抜です

スマートフォン浸透率

ジュニア・シニア層は
まだ低い水準



*スマートフォン浸透率＝スマートフォン保有数÷(スマートフォン保有数＋フィーチャーフォン保有数)

注1) 全ての携帯電話会社が対象。MMD研究所「子供を持つ母親の携帯電話・スマートフォンに関する意識調査」(調査期間：2014/7/31～8/2)

注2) 全ての携帯電話会社が対象。当社調べ(調査日：2014/12/1)

注3) パーソナルセグメントベース(2014/12末時点)

料金

適用条件の拡大により、より多くの方がご利用可能に auスマートバリュー

携帯電話・スマホ*1



スマートフォン



タブレット



新料金プラン
ご利用の
auケータイ



固定通信*2



電話

テレビ



ネット

テレビ



ネット

電話

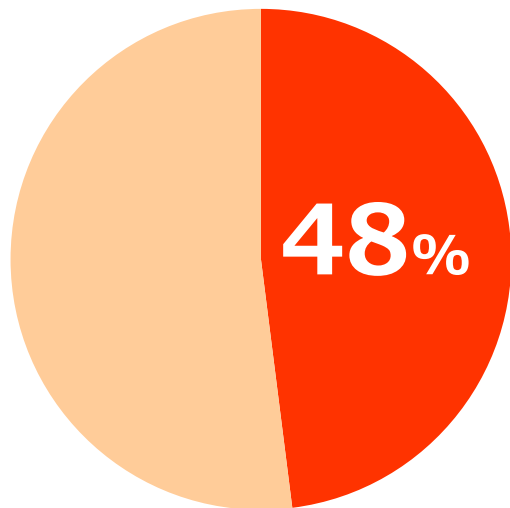
*1指定のデータ通信定額サービスにより、割引額が異なります。2014年8月から、同一姓・同一住所のご家族に加え、別住所に暮らす50歳以上のご家族もauスマートバリューにお申込みいただけます

*2「インターネット」+「テレビ」、「電話」+「テレビ」がauスマートバリュー割引の対象とならない提携先CATV会社があります。また、提携先CATVにより一部のインターネットコース、テレビコース、電話コースがauスマートバリュー割引の対象外となる場合があります

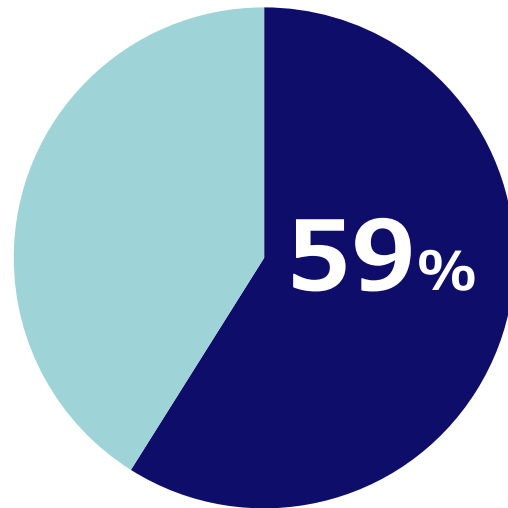
auスマートバリュー

自社サービス契約者の約半数まで浸透

auスマートフォン契約者への浸透率^{注1}



auひかり (FTTH)契約者への浸透率^{注2}

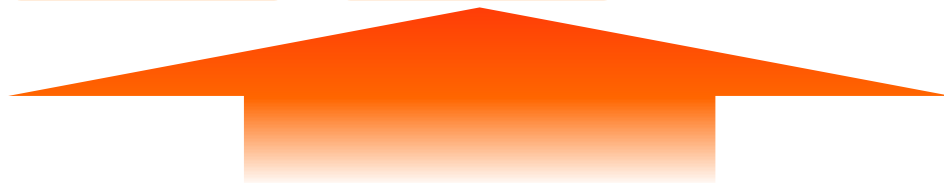


*2014/12末時点

注1) auスマートフォン契約者に占めるauスマートバリュー利用者の割合

注2) auひかり契約者に占めるauスマートバリュー利用者の割合

サービス



auスマートパス

コンテンツ使い放題

ゲーム、エンターテインメント、
音楽、写真・ビデオ、占い、
コミュニケーションツール、
ライフサポート、etc...

ストレージ



ラッキーな会員特典



もっと安心



*2

*3

*1 このサービスはKDDIとDisney間の契約に基づき共同で提供・運営されています。*2 Android™スマートフォンのみ *3 iPhone iPadのみ
*「Android」は、Google Inc.の商標または登録商標です。 iPhoneの商標は、アイホン株式会社のライセンスに基づき使用されています。



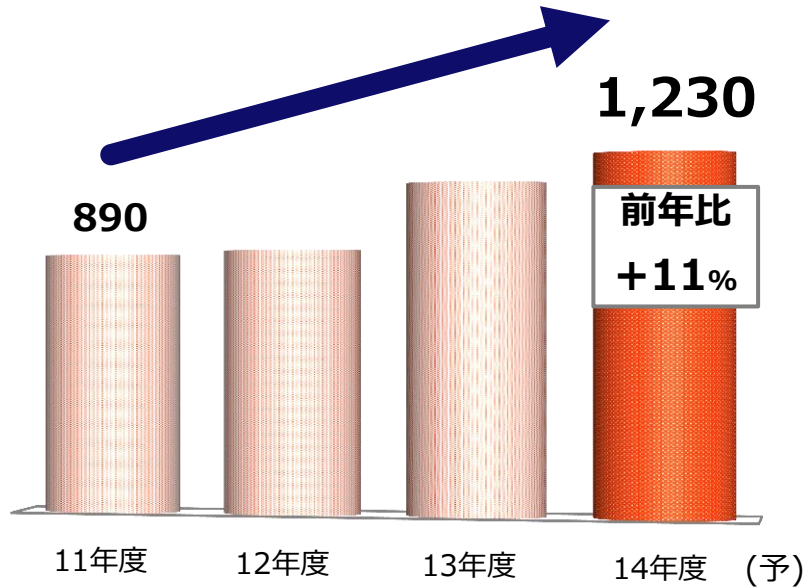
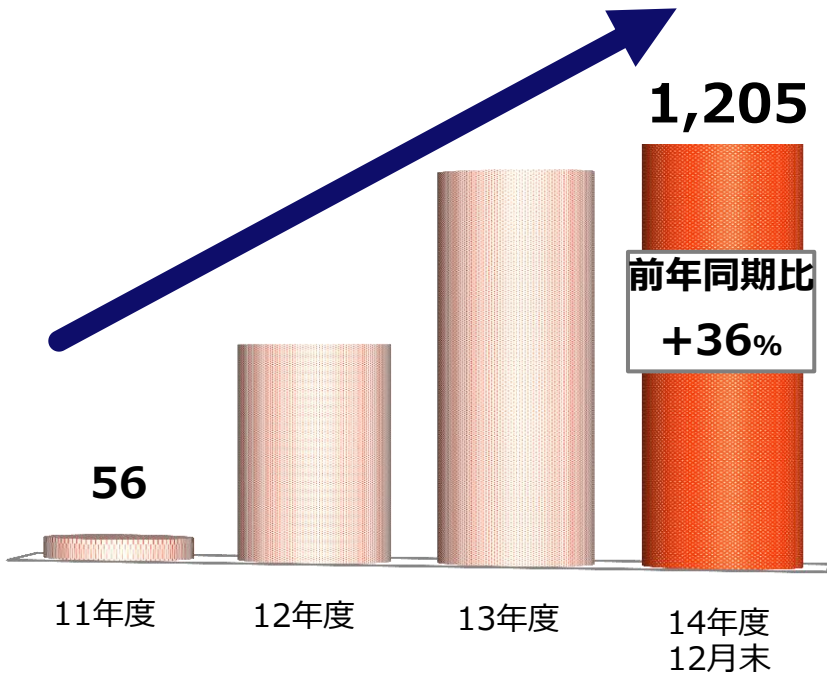
auスマートパス

auスマートパス会員数推移

(万会員)

付加価値売上推移

(億円)



au WALLET

申込み数は900万を突破し、1,000万目前へ



2014年
日経産業新聞賞
「優秀賞」受賞



買い物に使えて
(プリペイド)



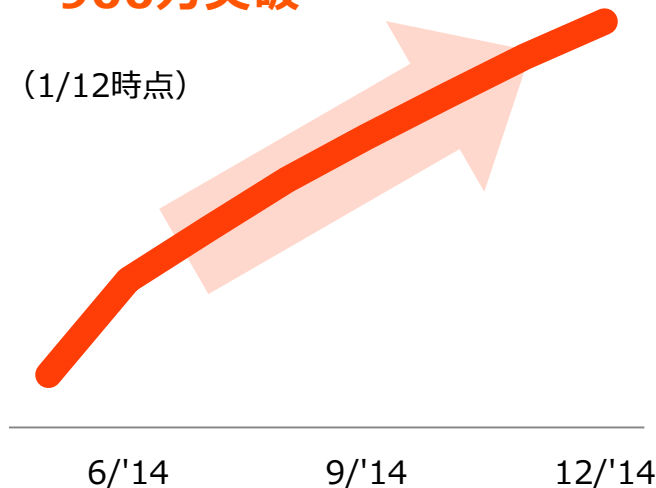
ポイントも貯まる



au WALLET申込み数

900万突破

(1/12時点)



お申し込みは



ネットとリアルサービスを本格融合

ネット

auスマートパス会員数
1,205万人



リアル

au WALLEET申込数
900万人



KDDIバリューイネイブラー（KVE）

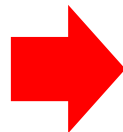
KVEを通じ、拡大するMVNO*市場における KDDIネットワーク利用者増を目指す

KVE

スマートフォン販売に対する
サポート



- ✓ 通信サービス
- ✓ 端末調達
- ✓ カスタマーサポート



家電量販店等のパートナー

独自スマートフォンの販売等

マーケティング

販売



3-2. グローバル事業

世界27地域、60都市、103拠点でお客様をサポート

グローバルICT
(法人向け)

データ
センター

ネット
ワーク

クラウド
/SI

データセンターを核とした
事業モデルの更なる強化

グローバルコンシューマ
(個人向け)

新興国での
新事業

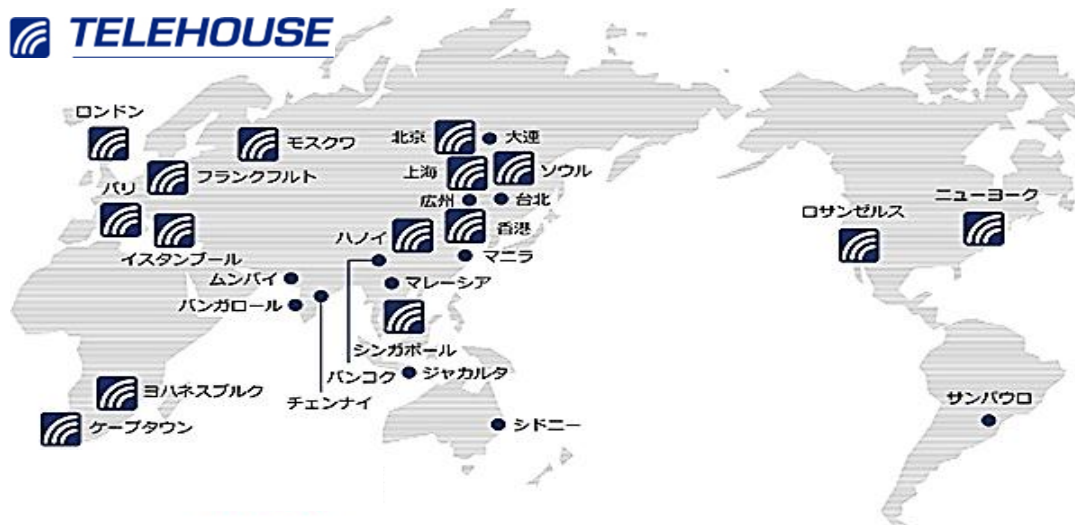
米国での
MVNO

新興国・アジアでの
事業拡大を目指す

データセンター事業「テレハウス」

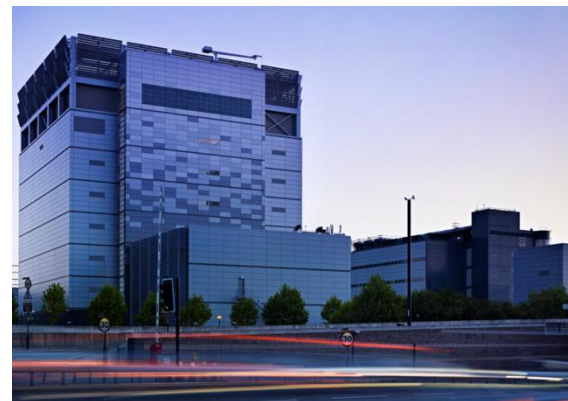
世界13カ国/地域・24都市・46拠点

 TELEHOUSE



ロンドンのデータセンターを来年度拡張、現地最大規模
450以上の通信事業者がつながる要衝「LINX*」があり、
インターネット通信量増大に伴う旺盛な需要を取込む。

*LINX London Internet Exchangeの略。ロンドンにあるインターネット接続業者の相互接続点



旗艦データセンター
ロンドン ドックランド ウエスト



データセンター内部

ミャンマー通信事業への参入

2014年7月 「共同事業運営契約」を締結

KDDIの役割

MPT

Myanma Posts and
Telecommunications



KSGM

KDDI Summit
Global Myanmar



日本品質

マーケティングノウハウ

技術・運用ノウハウ

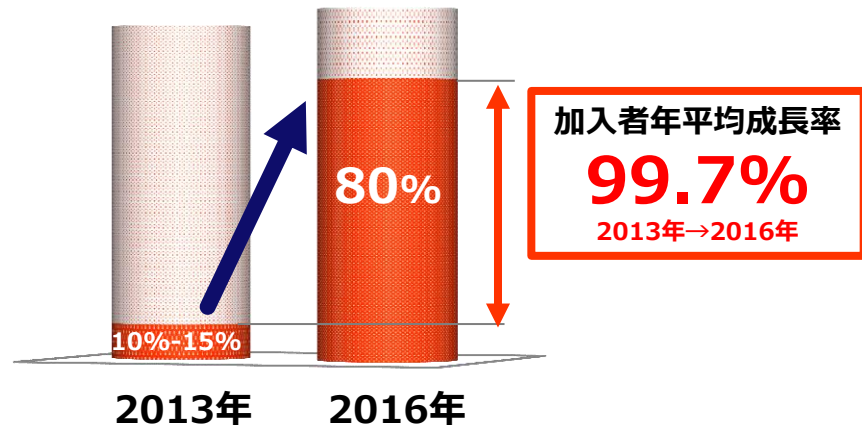
新規設備

資金

携帯電話普及率ミャンマー政府目標

人口

5,141万*



*ミャンマー入国管理・人口省発表による

ミャンマー通信事業

共同事業開始から約4ヶ月、500万枚超のSIMを販売^注

販売網の強化

- ブランドショップを開設
- 全国規模の販売網を再構築

ネットワーク品質の改善

- 主要3都市での基地局の最適化を実施



注 *SIM Subscriber Identity Module Card 電話番号や契約情報が書き込まれた小型ICカード。カードをスマートフォンなどの通信端末に挿入して、電話・データを利用する

(写真左から) MPT直営店舗 第一号店をヤンゴン中央郵便局内にオープン (2014/11) 中央 第一号店オープンイベントの様子 (右) 基地局の様子 (2014/10撮影)

KDDIの「IRメールマガジン」に、是非ご登録ください！

37

- ✓ KDDIでは、当社をご理解いただくための様々な情報をホームページに掲載しています。
- ✓ 「IRメールマガジン」にご登録いただいた方に、最新情報の掲載をEメールでお知らせします。

是非この機会にご登録ください！

以下のURLからご登録いただけます。

<http://www.kddi.com/ir-m/>



【個人投資家さま向け情報】



【Time & Space】

KDDIがお届けするデジタル情報サイト

Designing The Future

KDDI